



放火火災にご注意を! 区内で放火が原因と思われる火災が発生しています!
●家の周りに燃えやすいものを置かない ●家の周りは明るくする
●決められた時間以外にゴミを出さない ●物置やガレージのシャッターはしっかり施錠する

8月は、「こども110番月間」です ～家庭で心がけ、こどもたちに伝えましょう～

5つの約束まろうね!

- ①一人で遊びません
 - ②知らない人について行きません
 - ③つれて行かれそうになったら大声を出してたすけをもとめ、「こども110番の家」へにげこみます
 - ④だれとどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます
 - ⑤お友だちがつれて行かれそうになったら、すぐに大人の人に知らせます
- ※こどもたちが登下校や遊びで外出する際には、防犯ブザーやホイッスルを持たせ、しっかりと活用するように教えましょう。



こども110番の家はこのイラストが目印の場所です

☎子育て・教育 1階12番 ☎06-4809-9807



健康

飼い猫の多頭飼育崩壊を防ぐための取組が始まっています!

猫は非常に繁殖力の強い動物で、1年に2～3回出産し、1回に平均5匹程度の子猫を出産します。繁殖制限をしないとすぐに増えて、適切に飼育できる数を超えてしまいます。その結果、飼い主の生活状況、飼い猫の状態及び周辺の生活環境の悪化を招き、いわゆる「**多頭飼育崩壊**」の状態に陥ってしまいます。多頭飼育崩壊を防ぐためには、飼い猫へ不妊・去勢手術をすることが最も効果的です。大阪市では、一定の条件を満たす**飼い猫の所有者**に対して、原則メスの飼い猫の不妊手術を助成する制度を令和6年2月20日から開始しています!

【本事業の対象】次のすべてに該当する方

- ①本市の区域内に住所地を有している方
- ②市民税非課税世帯に属している方
- ③不妊・去勢手術を受けていない猫をオスメス混在して3匹以上飼養している方
- ④申請時に適正飼育に関する次の事項を誓約している方
 - ☑飼い猫の飼育環境を常に清潔にし、飼い猫に起因する騒音、悪臭、衛生害虫及び毛の飛散を発生させないこと
 - ☑飼い猫を屋内で飼育すること
 - ☑飼い猫の給餌、給水及び健康管理を適切に行うこと



☎生活環境 2階23番 ☎06-4809-9973

こころの健康サポート情報

うつ病の家族教室

無 料 要申込

家族がうつ病を理解し、本人への接し方を学べます。同じ悩みを持つ家族同士の交流もできます。

日 時 9月3日・17日(水) 14:00～16:30 (2日間コース) **定 員** 20名(先着順)
場 所 大阪市こころの健康センター 大会議室 (都島区中野町5-15-21 都島センタービル3階)
内 容 精神科医による講演、家族交流会
対 象 市内在住で、

うつ病と診断されている方のご家族

申 込 8月20日(水)までに来所または電話

☎健康相談 2階24番 ☎06-4809-9968

保健師の健康一口メモ

小児も大人も要注意!夏に流行する感染症と予防法

夏の感染症

6月頃から乳幼児を中心に患者数が増えはじめ、7～8月にピークとなります。

手足口病

手のひら・足の裏などに米粒大の水ぶくれを含む発しん、口の中に口内炎ができます。他に38℃以下の発熱や食欲不振、のどの痛みなどが見られますが、一般に軽症で、3～7日でおさまります。

プール熱(咽頭結膜熱)

39～40℃の高熱、のどの痛み、目の症状(充血、眼痛、目やになど)などの症状が出ます。その他、リンパ節が腫れることがあります。症状は1週間程度でおさまります。

ヘルパンギーナ

38℃以上の突然の発熱の後、のどの奥に水ぶくれができ、水ぶくれが破れて痛みも伴います。その後2～4日で解熱し、7日程度で治ります。

感染症予防の基本



- 手洗い、うがいをしっかりとしましょう。乳幼児の世話をする方は、特にせっけんで手をよく洗いましょう。
- 他人とタオルの共用はせず、洗濯物は日光でよく乾かしましょう。
- 咽頭結膜熱においては、プールからあがった後シャワーを浴び、目を洗い、うがいをしましょう。



☎健康相談 2階24番 ☎06-4809-9968

脱水症の予防に、こまめに水分・塩分をとりましょう

イオンスタイル東淀川

「**AEON STYLE** × 東淀川区役所」コラボの野菜イベントを開催!



8月31日は、野菜「^{やさい}831」の日です。野菜の摂取量は足りていますか?「ベジチェック®」を使って、手のひらを専用センサーにかざすだけで推定野菜摂取量が測定できます。野菜チェックをしてみましょう!

日 時 8月31日(日) 12:00～16:00
場 所 イオンスタイル東淀川 1階
協 力 大阪成蹊短期大学・

東淀川区食生活改善推進員協議会

☎保健企画 2階22番 ☎06-4809-9882



安全まちづくり

台風(風水害)に備えましょう



台風は、強さと進路によっては大きな被害をもたらすため、台風情報などに注意して、事前に備えることが大切です。十分な備えで、被害を最小限に抑えましょう。

日頃からの備え

- ☑停電に備え、懐中電灯や電池を準備しておきましょう。
- ☑飲料水・災害用トイレの準備をしておきましょう。
- ☑断水などに備え、生活用水を準備しておきましょう。
- ☑排水溝などが詰まっていないか点検しましょう。



大阪
防災アプリ



東淀川区公式X
(旧 Twitter)



大阪市
公式LINE

台風接近時の備え

- ①テレビやラジオ、大阪防災アプリ・東淀川区公式Xなどから最新の台風情報を確認しましょう。
- ②強風で飛ばされたり、道路冠水などで流されたりする可能性のあるものは、屋内に入れるか固定しましょう。
- ③雨戸を閉めましょう。雨戸がない窓はテープなどを貼り、カーテンを閉めましょう。
- ④台風接近時の外出はできるだけ控えましょう。
- ⑤強風や大雨の影響で、公共交通機関が運行を見合わせる可能性があるので、注意しましょう。
- ⑥地下室は浸水の恐れがあるので注意しましょう。



☎安全まちづくり 1階8番 ☎06-4809-9820

広告

広告

